



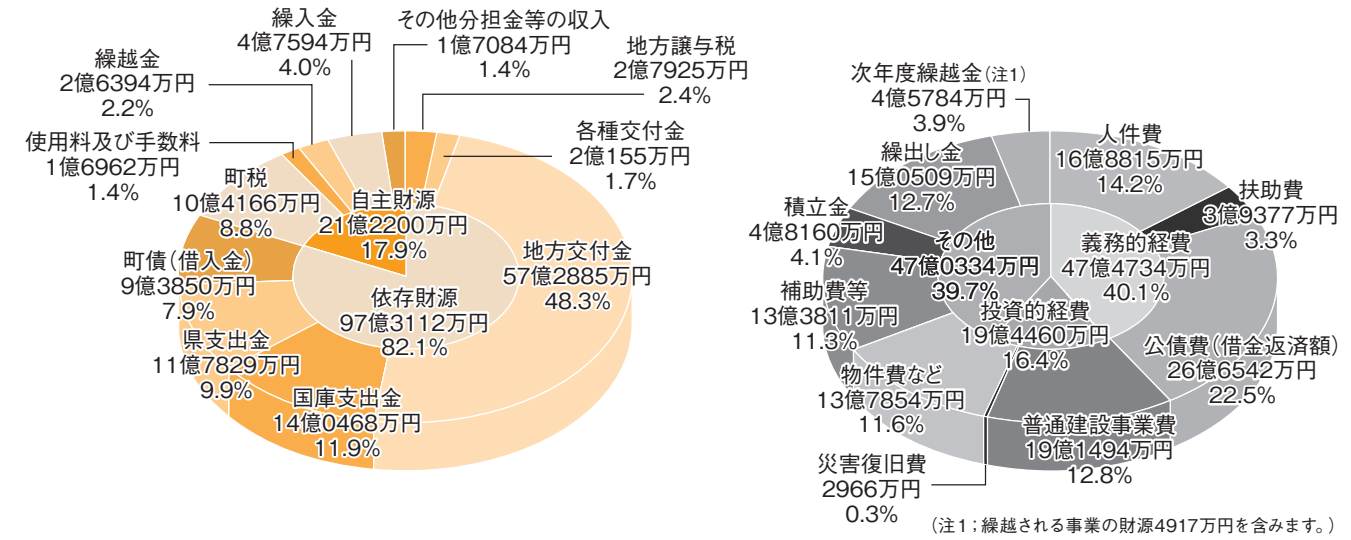
平成21年度決算

全会計を黒字で繰越

前年度比8%(11億9,066万円)の増！

平成21年度 一般会計 決算比較表

総額 113億9527万6千円



決算総額 168億1715万円

平成21年度 収支決算総括表

(万円未満四捨五入)

会計名	歳入	歳出	繰越事業	差引残高
一般会計	118億5312万円	113億9528万円	4917万円	4億867万円
国民健康保険	12億7005万円	11億9639万円		7366万円
後期高齢者医療	3億7543万円	3億3373万円		4170万円
老人保健	5396万円	5051万円		345万円
介護保険	17億4520万円	16億9267万円		5253万円
簡易水道事業	7億2731万円	7億1285万円		1446万円
飲料水供給施設事業	3210万円	2873万円		337万円
農業集落排水事業	2億3549万円	2億2679万円		870万円
総合開発事業	2億5695万円	2億5695万円		
分収育林事業	12万円	12万円		
病院事業会計	2億6742万円	2億6742万円		
合計	168億1715万円	161億6144万円	4917万円	6億654万円

平成21年度決算審査意見書

審査に付された各会計関係諸帳簿は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確に処理されているものと認めた。審査を通じて気付いた次の事項について検討いただき、町政執行に反映されることを強く望む。

- 1、税等滞納処理について
不納欠損額が大幅に増加しているが、その処理にいたるまでの取組みに格段の努力を望む。滞納者の固定化が顕著である。収納率アップに努められたい。
- 2、出資団体について
諸帳簿は、関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確に処理されているものと認めた。審査を通じて気付いた次の事項について検討いただき、町政執行に反映されることを強く望む。
- 3、財政支援団体について
事業効果の検証と補助金額の適正化を図られたい。
- 4、公文書の整理及び保管について
一部適正に処理されていない。文書事務取扱規程に従い、速やかな整理を望む。

神石高原町監査委員
瀬岡尾征武爾

6億655万円(全会計)の繰越

一般会計をはじめとする各会計の歳入歳出決算の認定については、監査委員の意見書をそえて提案されました。平成21年度の予算について、適正に執行され、目的を達成できたかを主眼に慎重に審議し、本会議にて採決の結果、全員の賛成で各会計の歳入歳出決算を認定しました。

決算総額は、歳入で168億1715万円、歳出で161億6144万円、繰越で6億655万円となりました。

9月定例会

平成21年度決算を認定

9月定例会は、9月9日から、22日まで開かれまして、今回の定例会(第7回)では、平成21年度一般会計ほか各特別会計、今期初の病院事業会計の決算を含む11会計全てを認定。また、平成22年度一般会計・特別会計補正予算(9月補正)、神石高原町過疎地域自立促進計画の策定など12議案を原案可決。

地方財政の充実・強化を求める意見書など議員発議2件を採択。

今回提案された条例改正案のうち議案第144号神石高原町高齢者生活福祉センター設置管理条例の一部改正については、動議により原案の一部を修正し、可決しました。

一般質問では、教育行政について5人の議員が当面の課題をただしました。

21年度決算認定における賛成討論

総務文教常任委員会 委員長 村上 克朗

平成21年度神石高原町一般会計歳入歳出決算認定について賛成の立場で討論を行ないます。

人と自然が輝く神石高原町の実現のために、特に、以下について神石高原町議会として決算に対する意見・要望を申し上げ、議案第130号平成21年度神石高原町一般会計歳入歳出決算認定における賛成討論と致します。

- 1) この度の神石高原町監査委員による監査意見を十分に尊重され、従来にも増して英知を結集し、効果的、効率的な行政運営を行うこと
- 2) 決算審議に於いて、「主要施策の成果に関する報告書」の中で各課により各種事業の課題として取り上げられた事項について、特に税等滞納処理、公民館活動、源流の里維持再生事業については、審議の中での議員の意見・指摘を十分に参酌のうえ、解決に向けて、具体的・積極的な対応を行うこと
- 3) 引き続き財政健全化に向けて改善工夫されること